

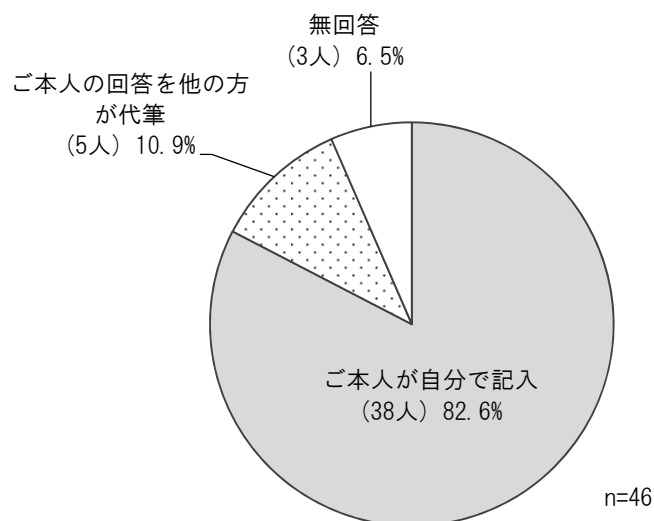
第7章 障害者福祉に関する調査結果（E精神科病院入院患者）

1 調査票の記入者

問1 この調査票に記入していただいたのはどなたですか。（1つに○）

調査票の記入者は、「ご本人が自分で記入」が82.6%となっています。

図 調査票の記入者

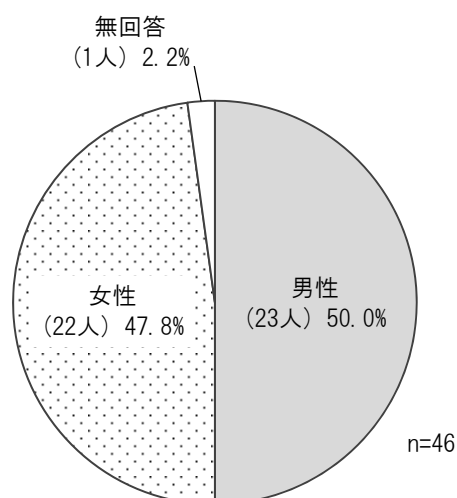


2 回答者の属性

問2 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

性別は、「男性」が50.0%、「女性」が47.8%となっています。

図 性別



問3 あなたの年齢（平成28年10月1日現在の満年齢）はおいくつですか。

年齢は、「40～49歳」が30.4%で最も高く、次いで「60歳以上」が21.7%となっています。

図 年齢

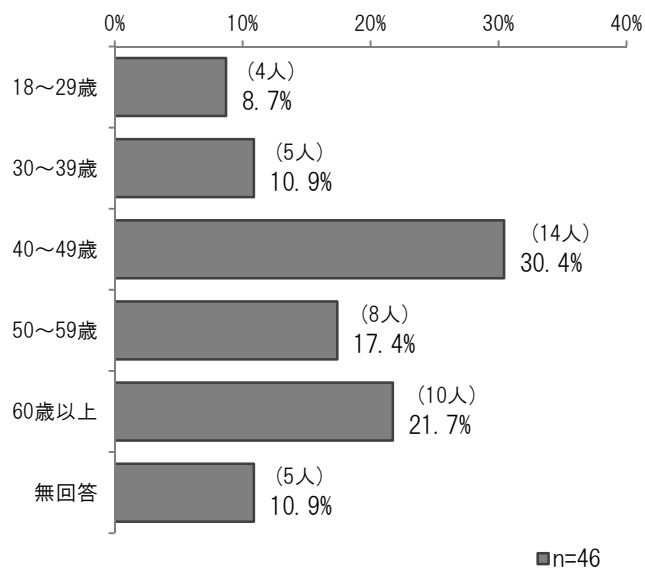


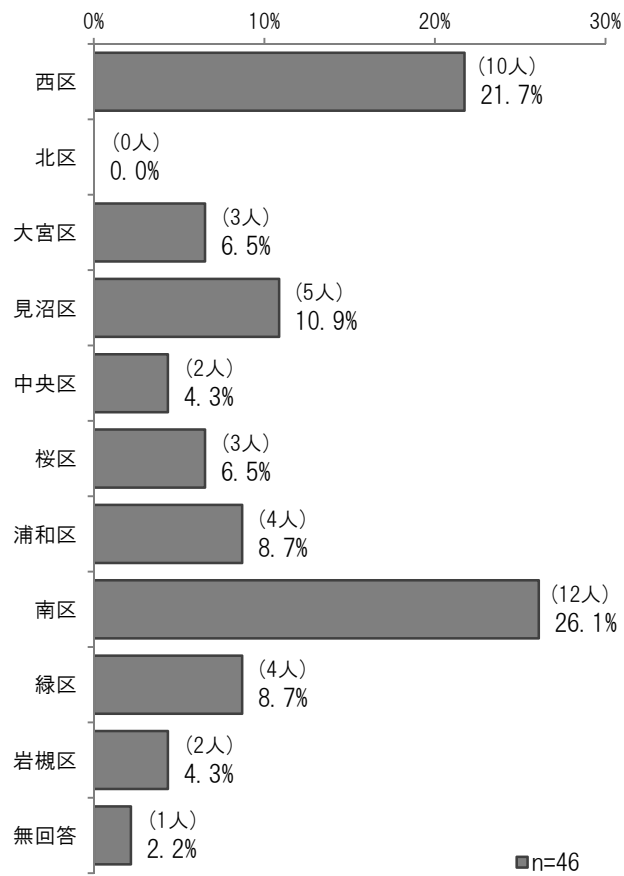
表 年齢／性別

	全体		男性		女性		無回答	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
18～29歳	4	8.7	2	8.7	2	9.1	0	0.0
30～39歳	5	10.9	4	17.4	1	4.5	0	0.0
40～49歳	14	30.4	7	30.4	7	31.8	0	0.0
50～59歳	8	17.4	5	21.7	3	13.6	0	0.0
60歳以上	10	21.7	4	17.4	6	27.3	0	0.0
無回答	5	10.9	1	4.3	3	13.6	1	100.0
全体	46	100.0	23	100.0	22	100.0	1	100.0

問4 あなたが現在住んでいる地区（市外に住んでいる方はその前に市内に住んでいた地区）はどこですか。（1つに〇）

居住地区は、「南区」が26.1%で最も高く、次いで「西区」が21.7%となっています。

図 居住地区



問5 あなたは、誰と一緒に生活していますか。（すべてに○）

一緒に生活している人は、「親」が45.7%で最も高く、次いで「ひとりで暮らしていた」が30.4%となっています。

図 一緒に生活している人（複数回答）

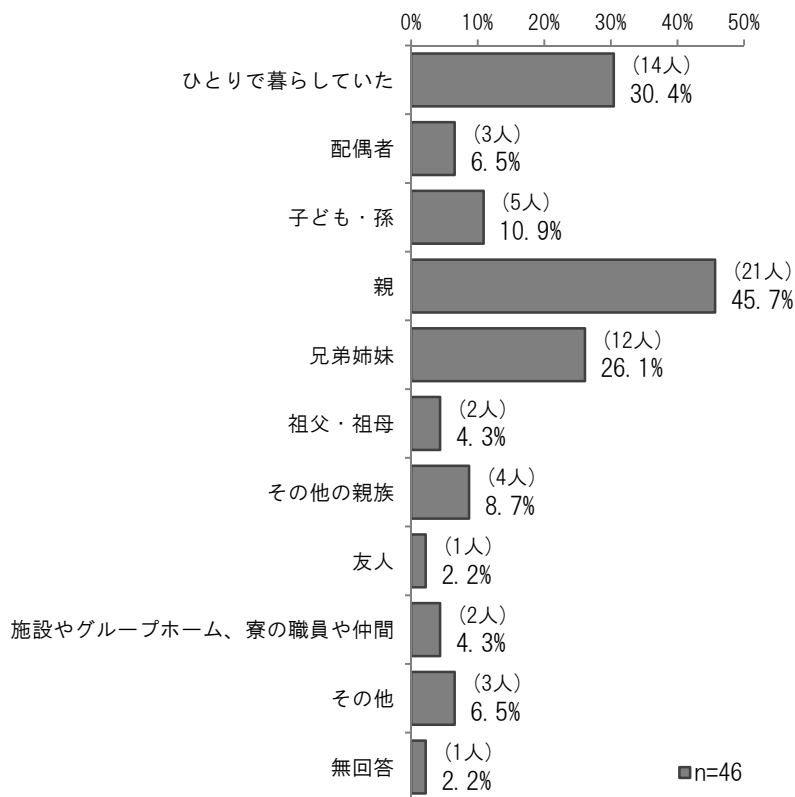


表 一緒に生活している人（複数回答）／年齢別

	18～29 歳		30～39 歳		40～49 歳		50～59 歳		60 歳以上	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ひとりで暮らしていた	0	0.0	1	20.0	2	14.3	2	25.0	8	80.0
配偶者	0	0.0	0	0.0	2	14.3	0	0.0	1	10.0
子ども・孫	1	25.0	0	0.0	3	21.4	0	0.0	0	0.0
親	3	75.0	4	80.0	8	57.1	3	37.5	1	10.0
兄弟姉妹	2	50.0	3	60.0	5	35.7	0	0.0	1	10.0
祖父・祖母	1	25.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の親族	1	25.0	1	20.0	2	14.3	0	0.0	0	0.0
友人	0	0.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
施設やグループホーム、寮の職員や仲間	0	0.0	1	20.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0
その他	0	0.0	1	20.0	0	0.0	2	25.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全体	4	100.0	5	100.0	14	100.0	8	100.0	10	100.0

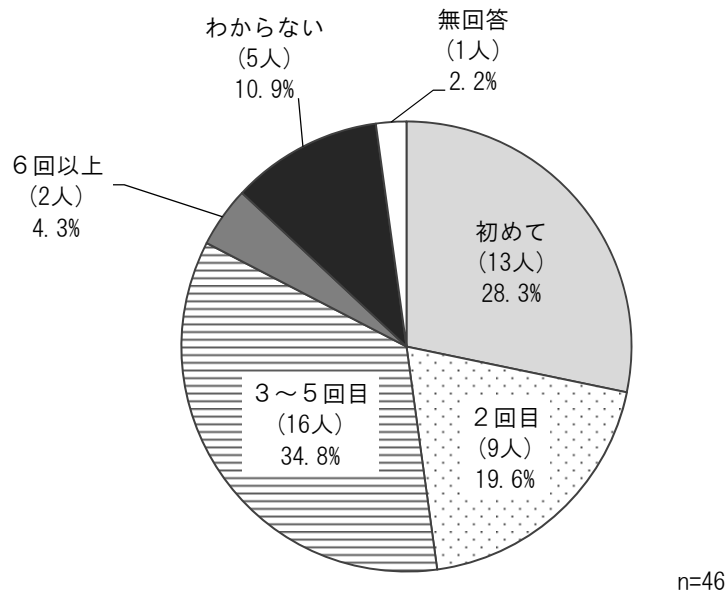
※年齢の無回答は掲載を省略

3 入院・障害者手帳等について

問6 あなたの現在の入院は何回目ですか。（1つに〇）

現在の入院回数は、「3～5回目」が34.8%で最も高く、次いで「初めて」が28.3%となっています。

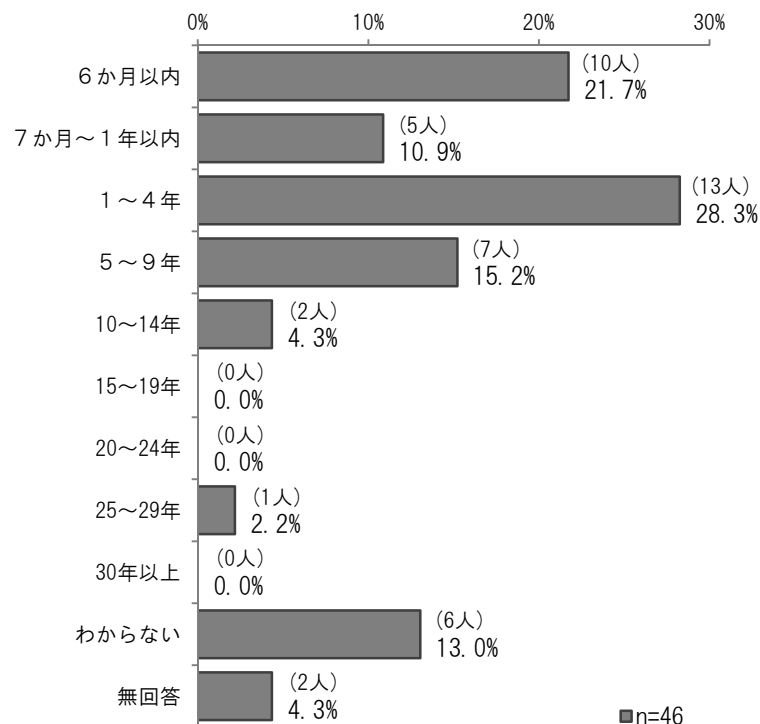
図 入院回数



問6-1 平成28年10月までの通算の入院期間をお答えください。（1つに〇）

通算入院期間は、「1～4年」が28.3%で最も高く、次いで「6か月以内」が21.7%となっています。

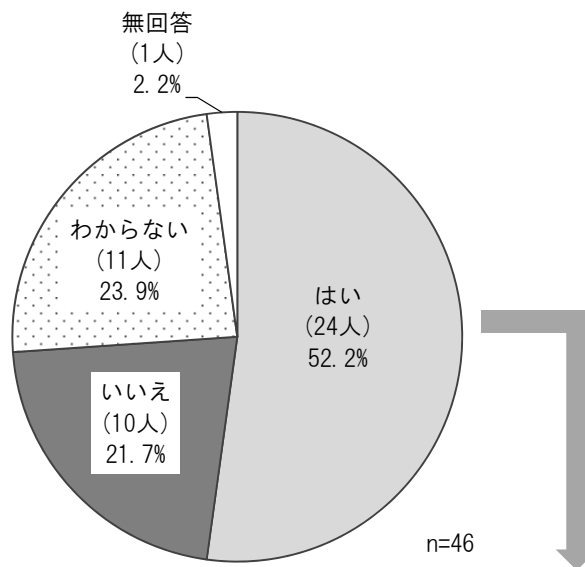
図 平成28年10月までの通算入院期間



問6-2 今回の入院は、ご自分で必要だと思って入院をしましたか。（1つに○）

自分で必要だと思った入院かは、「はい」が52.2%、「いいえ」が21.7%となっています。

図 自分で必要だと思って入院したか



**問6-3 【問6-2で「はい」と答えた方にお聞きします。】
その理由は何ですか。（1つに○）**

自分で入院が必要だと回答した24人の理由は、「不眠や不安定な状況が続いてため」が58.3%となっています。

表 自分で入院が必要だと思った理由

	人数	%
服薬を中断して病状が悪化したため	4	16.7
不眠や不安定な状況が続いたため	14	58.3
お薬の調整のため	1	4.2
その他	5	20.8
無回答	0	0.0
全体	24	100.0

問6-4【問6-2で「いいえ」「わからない」と答えた方にお聞きします。】
その理由は何ですか。（1つに○）

自分で必要と思って入院していない・わからないと回答した21人の理由は、「よくわからないまま入院していた」が33.3%、「医師等病院の職員に勧められて入院した」が23.8%となっています。

表 自分で必要と思って入院していない・わからない理由

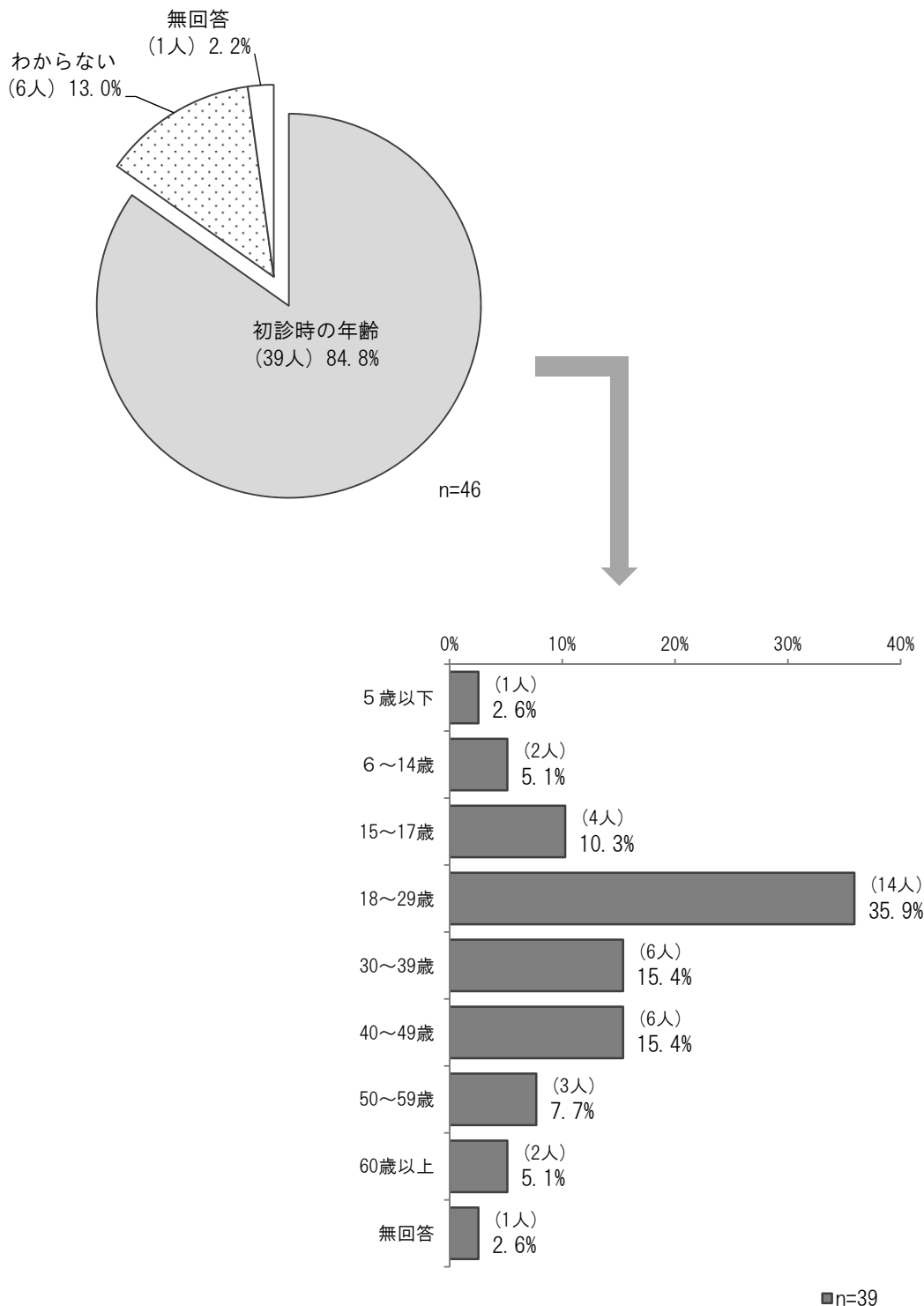
	人数	%
よくわからないまま入院していた	7	33.3
医師等病院の職員に勧められて入院した	5	23.8
親や兄弟など面倒を見てくれる人がいなくなってしまったので入院した	1	4.8
住むところがなくなり、入院することになった	2	9.5
その他	4	19.0
無回答	2	9.5
全体	21	100.0

問7 あなたが最初に精神科・神経科・心療内科の診療を受けたのは、何歳の時ですか。（1つに○）

「初診時の年齢」に○をつけた方は何歳の時か記入してください。

精神科・神経科・心療内科の初診時の年齢を知っているのは 84.8%（39人）で、その年齢は「18～29歳」が 35.9%、「30～39歳」「40～49歳」がともに 15.4%となっています。

図 初診時の年齢



問8 あなたは、障害者手帳をお持ちですか。（すべてに○）

(1) 精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳を持っているのは50.0%（23人）で、等級は「2級」が73.9%で最も高くなっています。

図 精神障害者保健福祉手帳の所持

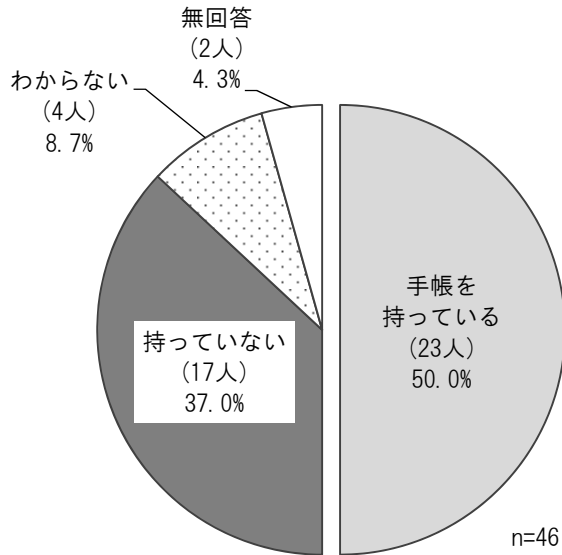


表 精神障害者保健福祉手帳の等級

	人数	%
1級	0	0.0
2級	17	73.9
3級	2	8.7
無回答	4	17.4
全体	23	100.0

(2) 療育手帳

療育手帳を持っているのは13.0%（6人）で、等級は「A」「B」がともに2人となっています。

図 療育手帳の所持

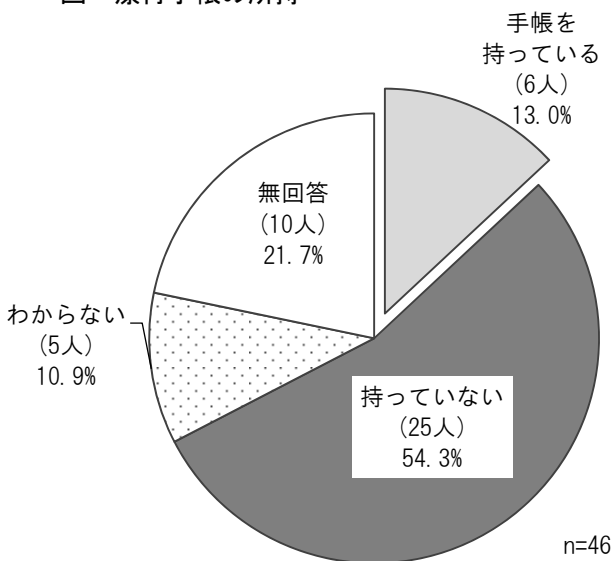


表 療育手帳の等級

	人数	%
Ⓐ	0	0.0
A	2	33.3
B	2	33.3
C	1	16.7
無回答	1	16.7
全体	6	100.0

（3）身体障害者手帳（総合等級）

身体障害者手帳を持っているのは8.7%（4人）で、等級は「1級」が1人、「2級」2人となっています。

図 身体障害者手帳の所持

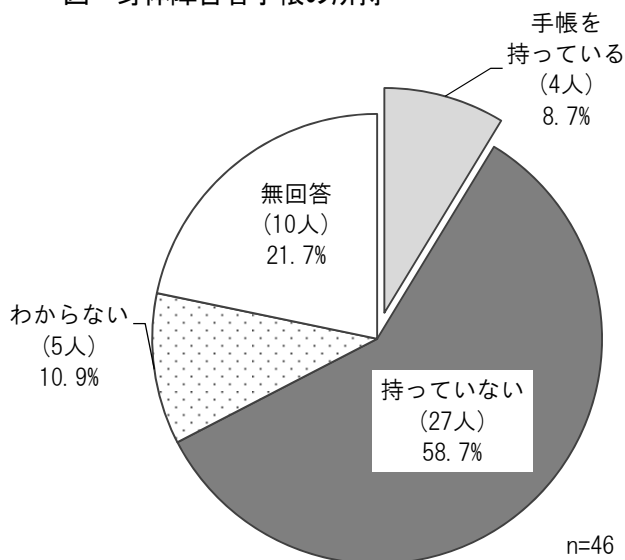


表 身体障害者手帳の等級

	人数	%
1級	1	25.0
2級	2	50.0
3級	0	0.0
4級	0	0.0
5級	0	0.0
6級	0	0.0
無回答	1	25.0
全体	4	100.0

（3）-1 【身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。】 どのような障害がありますか。（すべてに○）

身体障害者手帳を持っている4人の種類は、以下のとおりです。

表 身体障害の種類（複数回答）

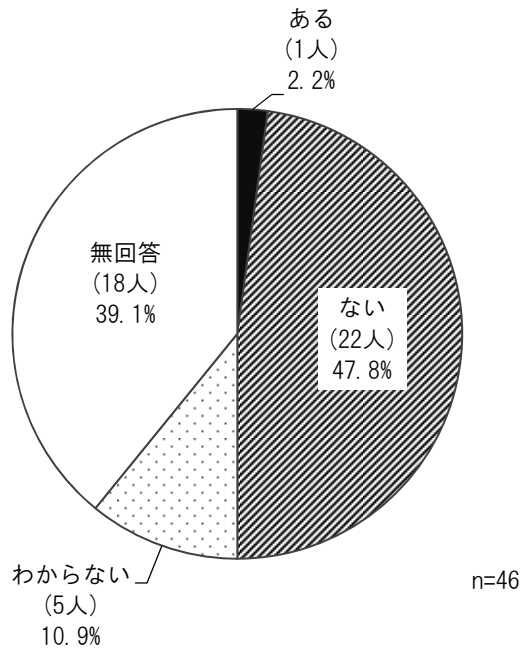
	人数	%
半身まひ（肢体不自由）	1	25.0
下肢障害（肢体不自由）	1	25.0
心臓やじん臓、呼吸器など（内部障害）	1	25.0
無回答	1	25.0
全体	4	100.0

※回答のあった項目のみ記載

（4）高次脳機能障害はありますか。（1つに〇）

高次脳機能障害の有無は、「ある」が1人となっています。

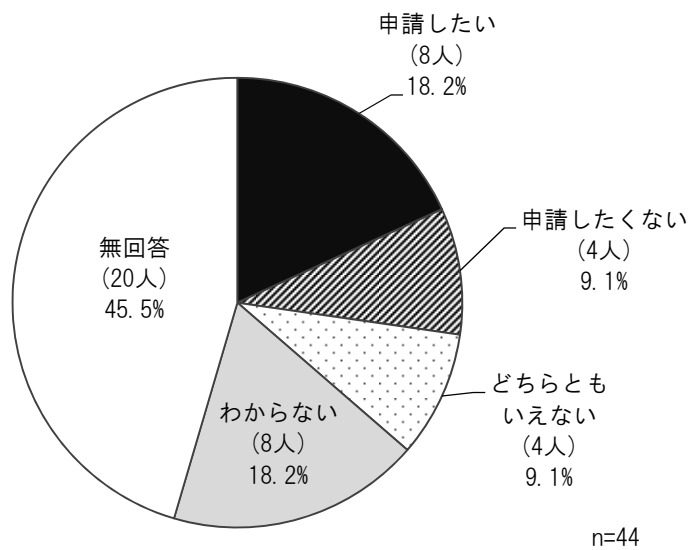
図 高次脳機能障害の有無



問8-1 【障害者手帳を持っていない方、わからない方にお聞きします。】
あなたは今後、障害者手帳を申請しようと思いませんか。（1つに〇）

身体障害者手帳を持っていない・わからないと回答した44人の今後の申請意向は、「申請したい」が18.2%となっています。

図 障害者手帳の申請意向



4 病院での生活について

問9 最近（ここ3か月間）外出しましたか。（1つに○）
「最近外出した」に○をつけた方は、何月ごろか記入してください。

最近（ここ3か月間）外出したのは71.7%で、外出した時期は「10月」が57.6%で最も高く、次いで「11月」が18.2%となっています。

図 3か月間の外出

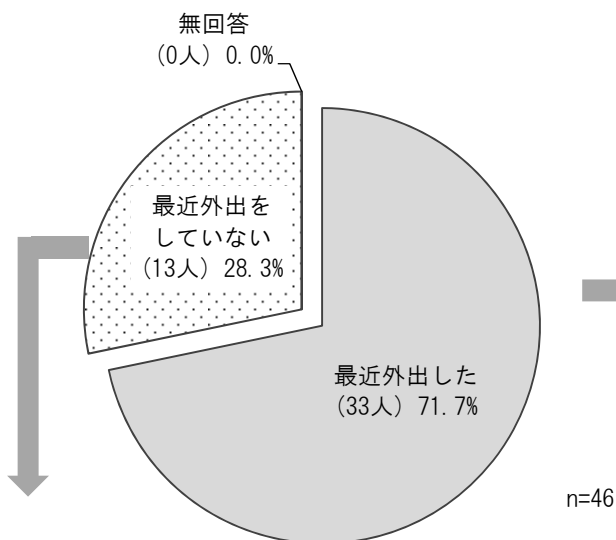


表 外出した時期

	人数	%
8月	3	9.1
9月	3	9.1
10月	19	57.6
11月	6	18.2
無回答	2	6.1
全体	33	100.0

問9-1【問9で「最近外出をしていない」と答えた方にお聞きします。】
その理由は何ですか。（すべてに○）

外出していないと回答した13人の理由は、「外出の許可が出ない」が30.8%、「お金がないので、外出できない」「体調が悪く、外に出るのが怖い」がともに15.4%となっています。

表 外出していない理由（複数回答）

	人数	%
お金がないので、外出できない	2	15.4
行きたい所がなく、外出していない	1	7.7
外出の許可が出ない	4	30.8
体調が悪く、外に出るのが怖い	2	15.4
その他	3	23.1
無回答	2	15.4
全体	13	—

問10 最近（ここ3か月間）外泊しましたか。（1つに○）
 「最近外泊した」に○をつけた方は、何月ごろか記入してください。
 問10-1【問10で「最近外泊した」と答えた方にお聞きします。】
 どこに外泊しましたか。（すべてに○）

最近（ここ3か月間）外泊したのは28.3%で、外泊した時期は「10月」が69.2%で最も高くなっています。

図 3か月間の外泊

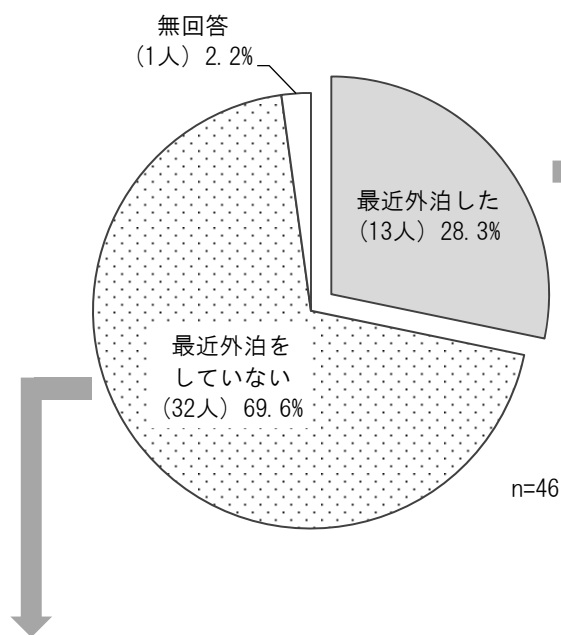


表 外泊した時期

	人数	%
8月	1	7.7
9月	2	15.4
10月	9	69.2
無回答	1	7.7
全体	13	100.0

表 外泊先（複数回答）

	人数	%
家族のいる自宅	8	61.5
ひとり暮らしのアパート	1	7.7
外泊体験できる施設	3	23.1
その他	0	0.0
無回答	1	7.7
全体	13	—

問10-2【問10で「最近外泊をしていない」と答えた方にお聞きします。】
 その理由は何ですか。（すべてに○）

外泊していないと回答した32人の理由は、「外泊の許可が出ない」が34.4%、「外泊先がなく、外泊したいができない」が21.9%、「自宅に戻りたいが、自宅の状況も変わってしまい外泊ができない」が18.8%で高くなっています。

表 外泊していない理由（複数回答）

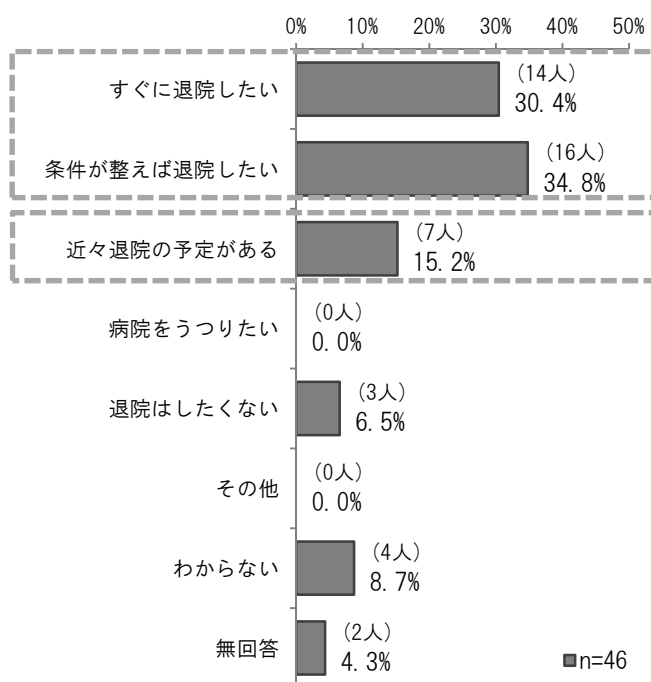
	人数	%
外泊先がなく、外泊したいができない	7	21.9
外泊したいがお金がない	0	0.0
外泊先はあるが、ひとりで出かけることが難しい	4	12.5
自宅に戻りたいが、自宅の状況も変わってしまい外泊できない	6	18.8
外泊の許可が出ない	11	34.4
体調が悪く、外泊する気持ちにならない	4	12.5
その他	5	15.6
無回答	0	0.0
全体	32	—

5 今後の生活について

問 11 退院について、あなたはどのように考えていますか。（1つに○）
 「近々退院の予定がある」に○をつけた方は何月ごろか記入してください。

退院についての考えは、「条件を整えば退院したい」が34.8%、「すぐに退院したい」が30.4%となっています。また、「近々退院の予定がある」が15.2%（7人）で、退院の予定時期は「11月」が57.1%（4人）となっています。

図 退院についての考え



問 11-1 へ

表 退院の予定時期

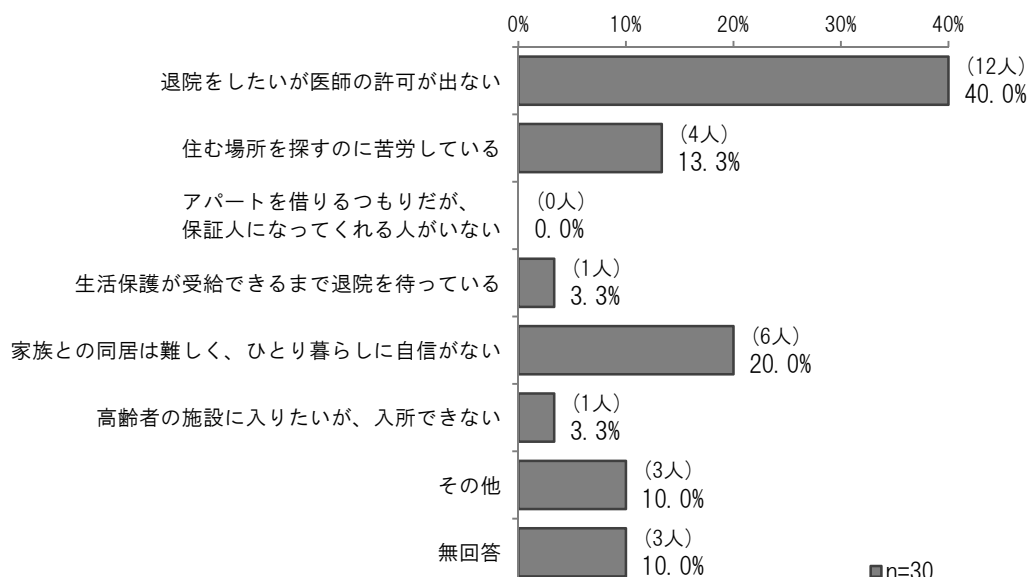
退院の予定時期	人数	%
10月	1	14.3
11月	4	57.1
3月	1	14.3
無回答	1	7.7
全 体	7	100.0

問 11-1 【問 11 で「すぐに退院したい」「条件を整えば退院したい」と答えた方にお聞きします。】

今現在、入院している理由は何ですか。（1つに○）

退院したいと回答した30人の入院している理由は、「退院したいが医師の許可が出ない」が40.0%、「家族との同居は難しく、ひとり暮らしに自信がない」が20.0%となっています。

図 退院したいが、現在入院している理由



**問 11-2 【問 11 で「退院はしたくない」「わからない」と答えた方にお聞きします。】
退院したくない理由は何ですか。（3つまで○）**

退院はしたくない・わからないと回答した7人の理由は、「退院して生活する自信がない」「病状や体調が悪くなった時のことを考えると不安を感じる」「ひとり暮らしに不安を感じる」が、それぞれ2人となっています。

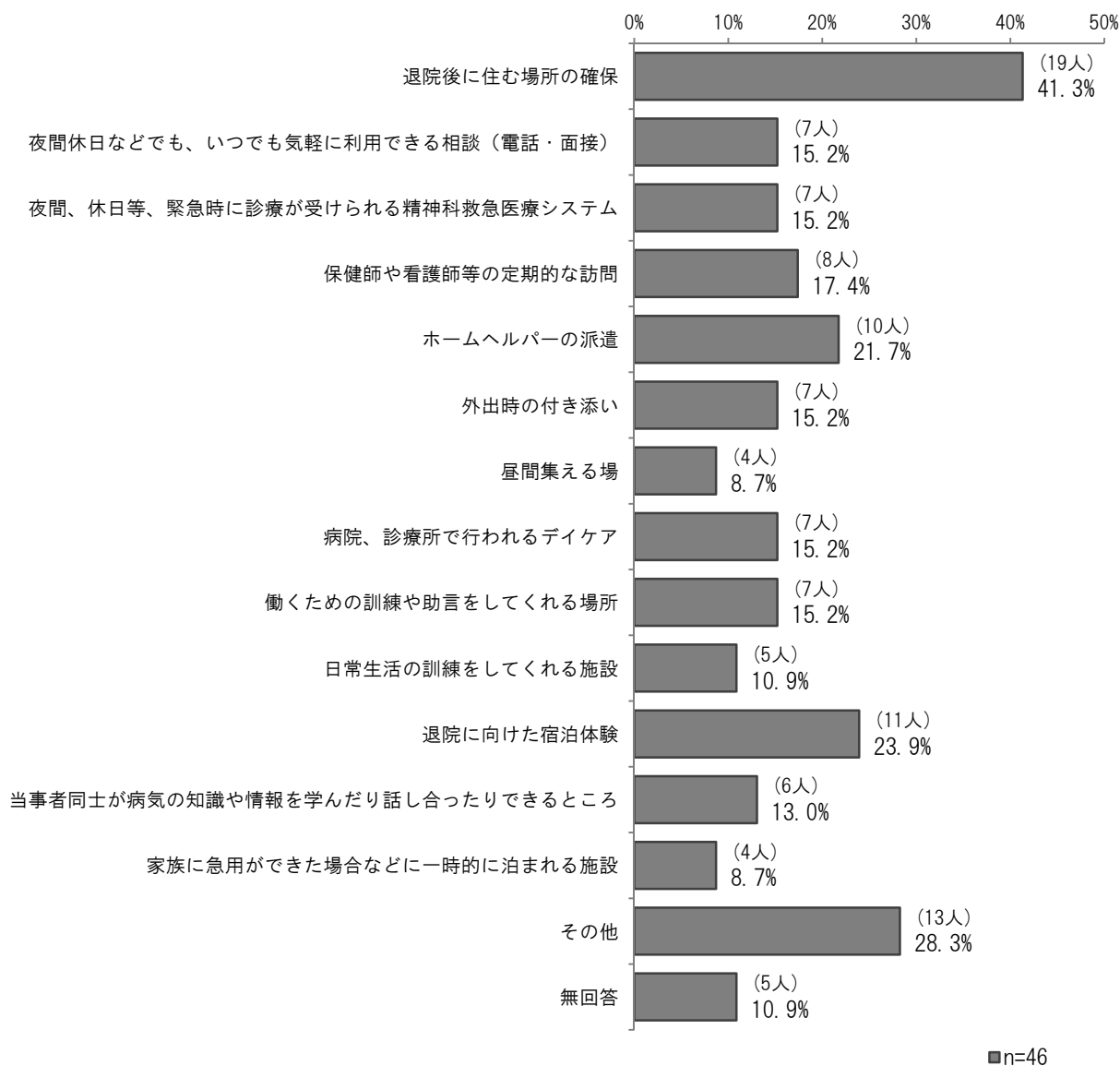
表 退院したくない・わからない理由（複数回答）

	人数	%
以前は退院したかったが、もう退院はあきらめている	1	14.3
退院して生活する自信がない（買い物やお金のやりくり、さまざまな手続きなど）	2	28.6
退院後住む場所を探すことに不安を感じる	0	0.0
バスや電車などの乗り方、銀行の使い方など、新しいことを覚えることが難しいと思っている	0	0.0
どんな1日を過ごしていいのかわからず不安を感じる	1	14.3
仕事に就くことは難しく、収入がないので退院しても生活のめどが立たない	1	14.3
近所の人との付き合いをどうしたらいいのかわからない	0	0.0
病状や体調が悪くなった時のことを考えると不安を感じる	2	28.6
生活が変化することに不安を感じる	0	0.0
ひとり暮らしに不安を感じる	2	28.6
病気がよくなっていない	0	0.0
近くに利用できる施設がない	0	0.0
その他	2	28.6
無回答	0	0.0
全 体	7	—

問12 どのような支援の条件が整えば退院できると思いますか。（すべてに○）

退院できると思う支援の条件は、「退院後に住む場所の確保」が41.3%で最も高く、次いで「退院に向けた宿泊体験」が23.9%、「ホームヘルパーの派遣」が21.7%となっています。

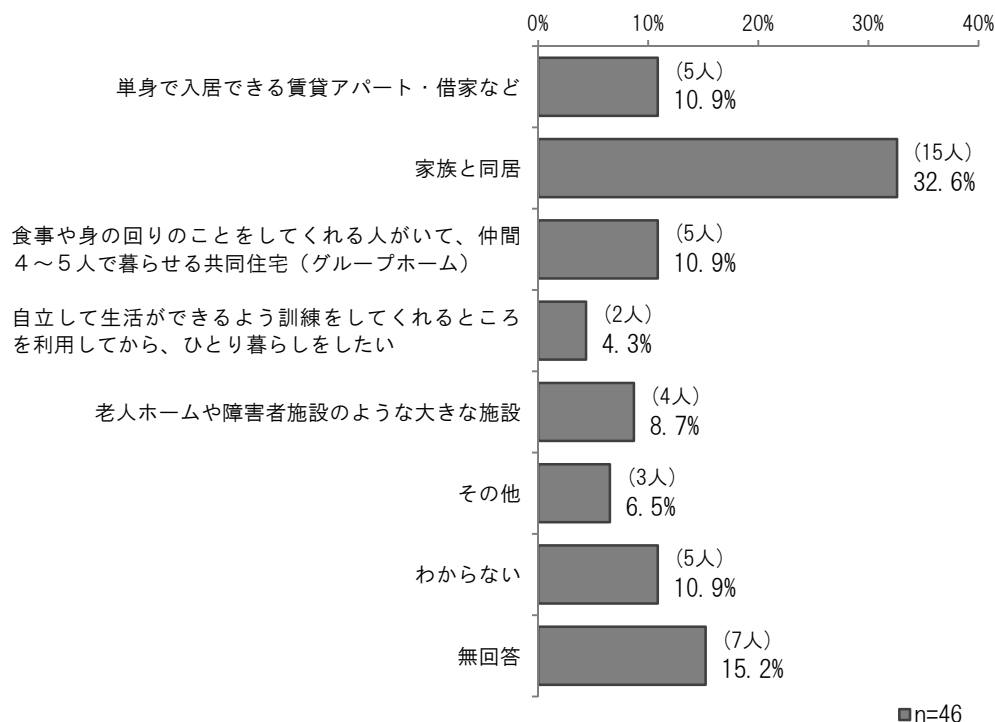
図 退院できると思う支援の条件（複数回答）



問13 あなたが退院するとしたら、どのような生活をしたいと思いますか。
（1つに○）

退院後どのような生活をしたいかは、「家族と同居」が32.6%で最も高く、次いで「単身で入居できる賃貸アパート・借家など」「食事や身の回りのことをしてくれる人がいて、仲間4～5人で暮らせる共同生活（グループホーム）」がともに10.9%となっています。

図 退院後どのような生活をしたいか



問 14 この調査を通じて、書ききれなかったことや、ご意見、ご感想などがありましたら、自由にお書きください。（ご家族の方がお書きになっていただいても構いません。）

【抜粋（原文のとおり）】

- ・今すぐ退院したい。家族に退院しますと言って欲しい。今すぐ外出、外泊したい。（35歳）
- ・早く退院して1人で生活してみたい。（49歳）
- ・同じ悩みをかかえる人間どうし、心の交流を図る機会を作ってほしい。（69歳）
- ・医療費の補助を手厚くしてほしいです。働いてない人はきついです。（49歳）
- ・退院したいが病気あと、くすりの確保と病状が安定するか心配。（40歳）
- ・タクシーで通院しているので、交通費の補助があると嬉しいです。（53歳）